



統合 Cluster WebUI ヘルプ

全般

[概要](#)

ツールバー

[概要](#)

[フォルダ編集](#)

[クラスタ登録](#)

[クラスタ登録解除](#)

メイン

[概要](#)

[クラスター一覧](#)

[サマリボックス](#)

[ステータス](#)

[クラスタ](#)

[サーバ](#)

[グループ](#)

[モニタ](#)

その他

[注意制限事項](#)

概要

統合 Cluster WebUI では、複数のクラスタシステムを一元管理し、クラスタの状態監視などを行うことが可能です。

統合 Cluster WebUI のメイン画面は以下の通りです。

1. ツールバー

各種機能呼び出すことができます。

詳細は[ツールバー](#)をご覧ください。

2. メイン

登録したクラスタの状態を確認することができます。

詳細は[メイン](#)をご覧ください。

概要

各種機能呼び出すことができます。



1. インポート

統合Cluster WebUIの構築した設定ファイルをインポートすることができます。
設定ファイルには登録したクラスタの情報などが含まれます。

2. エクスポート

統合Cluster WebUIの構築した設定ファイルをエクスポートすることができます。

3. フォルダ編集

フォルダの追加、削除、名前の変更を行うことができます。
詳細は[フォルダ編集](#)をご覧ください。

4. クラスタ登録

クラスタの登録を行うことができます。
詳細は[クラスタ登録](#)をご覧ください。

5. クラスタ登録解除

クラスタの登録解除を行うことができます。
詳細は[クラスタ登録解除](#)をご覧ください。

6. 更新

登録した全てのクラスタの最新情報を取得します。

7. アプリケーション情報

統合 Cluster WebUIのバージョン情報を表示します。

8. オンラインヘルプ

統合 Cluster WebUIオンラインヘルプを表示します。

9. ログアウト

統合 Cluster WebUIからログアウトします。



フォルダ編集

フォルダの追加、削除、名前の変更を行うことができます。

フォルダ編集

1編集

2追加

3削除

4フォルダ階層

▼ system1

▼ group1

▼ AP

▼ DB

▼ group2

▼ system2

OK

キャンセル

1. 編集

選択したフォルダの名前を変更することができます。

フォルダの編集

フォルダ名*

system1

OK

キャンセル

2. 追加

フォルダを追加することができます。

フォルダの作成

フォルダ名*

OK

キャンセル

フォルダを選択した状態で追加した場合

選択したフォルダ配下にフォルダを作成することができます。

最大 3 階層まで作成することができます。

フォルダを選択していない状態で追加した場合

第 1 階層にフォルダを作成することができます。

3. 削除

選択したフォルダを削除することができます。

注意： 削除するフォルダ配下のクラスタやフォルダも削除されます。

4. フォルダ階層

作成したフォルダの構成を確認することができます。



クラスタ登録

構築済みのクラスタを登録することができます。

クラスタ登録

IPアドレス*

ポート番号*

29003

通信方式*

☒ HTTPS ☐ HTTP

所属先フォルダ*

/system1/group1

OK

キャンセル

1. IPアドレス

クラスタの「管理IPアドレス」または、クラスタサーバの実IPアドレスを入力します。

注意：登録するクラスタは起動状態にしておいてください。

2. ポート番号

WebManagerのポート番号(既定値 29003)を入力します。

3. 通信方式

通信方式(既定値 HTTPS)を選択します。

4. 所属先フォルダ

登録するクラスタが所属するフォルダを選択します。

クラスタ登録解除

クラスタの登録解除を行うことができます。

クラスタ登録解除

クラスタ一覧

1

☐

クラスタ名

所属先フォルダ

<input type="checkbox"/>	cluster1	/system1/group1/APP
<input type="checkbox"/>	cluster2	/system1/group1/DB

OK

キャンセル

1. クラスタ登録解除

登録解除したいクラスタにチェックを入れ、[OK]をクリックします。

概要

登録したクラスタの状態を確認することができます。

クラスタ

起動2

停止0

異常/警告0

サーバ

起動3

停止0

クラス1一覧3

▲ system1

▲ group1

▲ APP

cluster1

▲ DB

cluster2

✔ クラスタは正常に動作しています。

▲ cluster1

🔌 🔁 📦 📦 📦 📦 ⚙️

📦 サーバサーバグループリストserver1

▼ サーバ

起動済🔌 🔁 ⚙️📦 📦 ⬆️

田 グループ排除ルールリスト▼ フィルタ設定

▲ failover⚙️

起動済■ ▶️ 📦

▲ fip⚙️

起動済■ ▶️

🔍 モニタ▼ フィルタ設定

|| ▶️

▼ fipw1

正常

▼ userw

正常

1. クラスター一覧
- フォルダと登録したクラスタの構成を表示します。
詳細は[クラスター一覧](#)をご覧ください。
2. サマリボックス
- 登録している全てのクラスタ、サーバ、グループの状態を表示します。
詳細は[サマリボックス](#)をご覧ください。
3. ステータス
- クラスター一覧で選択したクラスタのサーバ、グループ、リソース、モニタの状態を表示します。
詳細は[ステータス](#)をご覧ください。

クラスター一覧

1

▲! system1

▲! group1

▲! APP

! cluster1 2

▲✓ DB

✓ cluster2

1. ツリービュー

追加したフォルダとクラスタをツリー構造で表示します。
状態アイコンについて
クラスタ
クラスタ全体の状態を表示します。

- ☐ 正常
- ☐ 異常
- ☐ 警告
- ☐ サスペンド/停止/不明

フォルダ
フォルダ配下に登録しているクラスタおよびフォルダの状態を合算して表示します。

- ☐ 正常
フォルダ配下に登録している全てのクラスタおよびフォルダの状態が正常の場合
- ☐ 異常
フォルダ配下に登録しているクラスタおよびフォルダに異常状態が 1 つ以上存在する場合
- ☐ 警告
フォルダ配下に登録しているクラスタおよびフォルダに異常状態が存在せず、警告状態およびサスペンド/停止/不明状態が 1 つ以上存在する場合

2. アクション

- ☐ クラスタ編集
所属先フォルダを変更することができます。
- ☐ Cluster WebUI接続
Cluster WebUIに接続します。



1. 種類
- アイテムの種類（クラスタ、サーバ、グループ）を表示します。
2. ドーナツグラフ
- 登録した全てのクラスタ、サーバ、グループの数を表示します。正常状態は緑、停止はグレー、異常・警告状態の場合は赤で表示します。
3. カウント
- クラスタ、サーバ、グループの数を、「起動（正常）」、「停止」または「異常／警告」の状態ごとに表示します。

ステータス

クラスターで選択したクラスタの状態を表示します。また各種操作を行うことができます。

なお、設定モードおよび検証モードは統合Cluster WebUIから操作できません。各クラスタのCluster WebUIに接続して操作してください。

1 注意 ▲

グループ自動起動が無効に設定されています。
グループリソースの活性異常検出時の復旧動作が無効に設定されています。
グループリソースの非活性異常検出時の復旧動作が無効に設定されています。
モニタリソースの異常検出時の回復動作が無効に設定されています。
サーバダウン時のフェイルオーバーが無効に設定されています。

2 クラスタに警告があります。

▼ cluster 3

サーバ


サーバグループリスト

server1

server2

▼ サーバ

起動済




起動済




グループ

排他ルールリスト

▼ フィルタ設定

▼ group1

停止済

異常

▼ group2

停止済

起動済

Q モニタ



▼ フィルタ設定 4

▼ monitor1

正常

正常

▼ monitor2

正常

一時停止

1. クラスタの注意事項

クラスタの注意事項が表示されます。注意事項がない場合は表示されません。

2. クラスタステータス

クラスタ全体の状態が表示されます。

3. クラスタ名

クラスタ名が表示されます。クラスタ名を選択することで再起動や詳細情報表示などのアクションリストが表示されます。

詳細は[クラスタ](#)をご覧ください。

4. ステータステーブル

サーバ、グループ、モニタの状態が表示されます。個別のグループやリソースに対し、開始や停止などのアクションを実行することもできます。

画面表示はブラウザのサイズにより自動調整されます。

また、構成されているサーバ台数が4台以上の場合、手動で表示するサーバを「ページ毎のサーバ数」より選択することが可能です。

サーバステータスとアクションに関する詳細は、[サーバ](#)をご覧ください。

グループステータスとアクションに関する詳細は、[グループ](#)をご覧ください。

モニタステータスとアクションに関する詳細は、[モニタ](#)をご覧ください。

クラスタ



1. クラスタ名

クラスタ名をクリックすることでクラスタアクションの表示・非表示が切り替ります。

2. クラスタアクション

クラスタシャットダウン

クラスタ配下の全サーバをシャットダウンします。

クラスタリブート

クラスタ配下の全サーバを再起動します。

クラスタサスペンド

クラスタサービスをサスペンドし、休止状態にします。

クラスタリジューム

クラスタサービスをリジュームし、休止状態より復帰します。

クラスタ開始

クラスタサービスを起動します。

クラスタ停止

クラスタサービスを停止します。

WebManagerサービス再起動

WebManager サービスを再起動します。

ミラーエージェント開始

ミラーエージェントを開始します。

ミラーエージェント停止

ミラーエージェントを停止します。

クラスタ詳細情報

クラスタの詳細情報を表示します。

サーバ	サーバグループリスト	server1	server2
▲サーバ		起動済 ⏻ ↺ ⚙ 3 📦 📦 ↶	起動済 ⏻ ↺ ⚙ 📦 📦 ↶
▲lankb1		正常 ⚙ 📋 6	正常 ⚙ 📋
▼lankhb2	5	正常	正常
▼lankhb3		正常	正常

1. **サーバグループリスト**
クリックによりサーバグループリストの一覧を別画面にて表示します。
2. **サーバ**
クリックによりサーバアクションとリソースを表示・非表示します。
3. **サーバアクション**
⏻ **サーバシャットダウン**
サーバをシャットダウンします。
↺ **サーバリブート**
サーバを再起動します。
⚙ **サーバ詳細情報**
サーバ詳細設定を表示します。
📋 **サーバサービス開始**
サーバサービスを開始します。
📋 **サーバサービス停止**
サーバサービスを停止します。
↶ **サーバ復帰**
サーバを異常停止状態から復帰します。
4. **リソース名**
クリックにより、リソース詳細情報とリソースステータスを表示・非表示します。
5. **リソース詳細情報**
ハートビートリソース・NP解決リソースの詳細情報を表示します。
6. **リソースステータス**
各サーバでの、ハートビートリソース・NP解決リソースのステータスを表示します。

グループ

グループ

1 2

1 2

タイプ

フローティングIP x

リソース

resource1 x resource2 x

group1	起動済	停止済
resource1	起動済	停止済
resource2	起動済	停止済

1. 排除ルールリスト

クリックにより、排除ルール、属性、及びグループの一覧を表示します。

2. フィルタ設定

クリックによりフィルタ部分（タイプ、リソース）の表示・非表示を切り替えることが可能です。

タイプおよびリソースの各項目を選択することにより、グループリソースの表示をフィルタリングすることができます。

3. グループ

グループ名をクリックすることでグループアクションとグループリソースを表示・非表示します。

グループ詳細情報

グループの詳細情報を表示します。

4. グループアクション

グループ停止

グループを停止します。

グループ起動

グループを起動します。

グループ移動

サーバ間でグループを移動します。

5. グループリソース

各グループリソース名のクリックにより、グループリソースアクションを表示・非表示します。

グループリソース詳細情報

グループリソースの詳細情報を表示します。

6. グループリソースアクション

リソース停止

リソースを停止します。

リソース起動

リソースを起動します。

モニタ



1. 全モニタアクション

アクションボタンのクリックにより、別画面にてサーバー一覧が表示されます。当該の画面上にてアクションを適用するサーバを任意に選択し実行します。

|| 監視一時停止

選択したサーバで全てのモニタをサスペンド（休止状態）します。

▶ 監視再開（全てのモニタ）

選択したサーバで全てのモニタをサスペンド状態よりリジューム（復帰）します。

2. フィルタ設定

クリックによりフィルタ部分（タイプ、リソース）の表示・非表示を切り替えることが可能です。

タイプおよびリソースの各項目を選択することにより、モニタリソースの表示をフィルタリングすることができます。

3. モニタ

各モニタ名のクリックにより、モニタアクションを表示・非表示します。

|| モニター一時停止

選択したサーバでモニタ監視を一時停止します。

▶ モニタ再開

選択したサーバでモニタ監視を再開します。

⚙️ モニタ詳細情報

モニタの詳細情報を表示します。

4. モニタアクション

|| モニター一時停止

モニタ監視を一時停止します。

▶ モニタ再開

モニタ監視を再開します。



注意制限事項

1. 状態表示について

- (1) 統合 Cluster WebUIで表示される内容は必ずしも最新の状態を示しているわけではありません。
最新の情報を取得したい場合、[最新情報を取得] を選択して最新の情報を取得してください。
- (2) 統合 Cluster WebUIが情報を取得中にサーバダウン等発生すると、情報の取得に失敗し、一部オブジェクトが正しく表示できない場合があります。
次の自動更新まで待つか、[最新情報を取得] を選択して最新の情報を再取得してください。

2. ブラウザのキャッシュクリアについて

統合 Cluster WebUIを構築後、ブラウザのキャッシュクリアを実行するとフォルダ階層およびクラスタ登録情報もクリアされます。
フォルダ階層およびクラスタ登録後は構成情報ファイルのエクスポートを実施して、構成情報ファイルを保管しておいてください。

3. ブラウザのストレージ制限について

他のWebアプリケーション等のストレージ使用状況により、フォルダ階層およびクラスタ登録情報をブラウザ上に正しく保持できない可能性があります。